



2025 年 6 月 25 日

各 位

会 社 名 中 越 パ ル プ 工 業 株 式 会 社
(コード番号 3877 東証プライム市場)
代表者名 代表取締役社長 福本 亮治
問合せ先 経営管理本部副本部長兼管理部長
秋永 吉男
(TEL 0766-26-2404)

上場維持基準への適合に向けた計画（改善期間入り）

当社は、2025 年 3 月末時点において、東証プライム市場における上場維持基準に適合しない状態となりました。つきましては、下記のとおり上場維持基準への適合に向けた計画を作成しましたので、お知らせいたします。

記

1. 当社の上場維持基準の適合状況及び計画期間

当社の 2025 年 3 月末時点における東証プライム市場の上場維持基準への適合状況は、下表のとおりとなっており、「流通株式時価総額」については基準に適合しておりません。

当社は、今回不適合となった「流通株式時価総額」について、2026 年 3 月 31 日までに上場維持基準を充たすため、下記のとおり各種取り組みを進めてまいります。

	株主数	流通株式数	流通株式時価総額	流通株式比率
当 社 の 状 況 (基準日時点)	8,643 人	62,005 単位	91 億円	46.4%
上 場 維 持 基 準	800 人	20,000 単位	100 億円	35.0%
適 合 状 況	—	—	不適合	—
計 画 期 間			2026 年 3 月末まで	

※当社の適合状況は、東京証券取引所が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

2. 上場維持基準の適合に向けた取り組みの基本方針、課題及び取り組み内容

(1) 基本方針

当社は、2025 年度を最終年度とする『中期経営計画 2025』において「既存事業の構造転換」と「森林資源を活用した環境投資、環境ビジネス推進」を柱に、持続的な企業価値の向上に

取り組むとともに、2025 年 1 月に開示した「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた取り組み」を実行し、さらなる企業価値向上に向けた取り組みを進めていくこととしております。

今後もステークホルダーの期待に応えるとともに、プライム市場上場維持基準への適合に向けて取り組んでまいります。

(2) 課題及び取り組み内容

「流通株式時価総額」の構成要素である「株価」を上昇させるための財務戦略・資本政策の立案・実行、I R 活動強化、ならびに「流通株式比率」をアップさせるための当社株式の流動性向上が課題と考えております。

①企業価値の向上

『中期経営計画 2025』の完遂と『資本コストや株価を意識した経営』に掲げる収益力強化や資本構成最適化、I R 強化、株主還元の充実を図ります。

(1) 収益力強化・資本構成の最適化

『中期経営計画 2025』に掲げる収益目標「営業利益 40 億円、R O E 5 % 以上」を継続的にクリアできる事業基盤の確立や『資本コストや株価を意識した経営』に掲げる収益力強化、政策保有株式の縮減やキャッシュアロケーションの見直し等による資本構成の最適化を図り「R O E 8 % 以上」の達成を目指します。

(2) I R の強化

従来への取り組みに加え、積極的な I R 情報の発信や I R ・ S R 活動を充実させることにより、株式市場からの当社や当社事業に対する理解の促進と株式市場における当社の認知度向上を図ります。

- ・機関投資家や個人投資家との対話機会のさらなる充実
- ・第 1 四半期、第 3 四半期の決算説明資料の開示など開示資料のさらなる充実
- ・海外投資家等に向けた決算関連情報の英訳開示の拡充

(3) 株主還元施策

株主還元のさらなる充実や株主還元施策の目標値を検討します。

②流通株式比率の向上

当社株式保有企業との対話を通して、将来見込まれる政策保有株式の縮減等による持ち合いを解消し、流通株式比率向上に向けた取り組みを図ります。

以 上